

地域密着型金融推進計画

2021年度
下期進捗結果

はじめに

遠州信用金庫では、お客様への日常的・継続的な訪問活動を通じて、地域密着型金融の一層の推進を図るため、以下の基本方針を定め、3大項目を重点施策として活動してまいります。また、今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症による様々な影響への対策も含め、地域やお客様へのコンサルティング業務を基本に据え、持続可能な新たなビジネスモデルの確立を目指し、地域性・市場性に応じた活動によりお客様との関係を強固なものにしていきます。

I. 基本方針

1. 金庫経営の基本であるCS（お客様満足度）の向上に結びつけた地域密着型金融推進活動に全役職員で取り組みます。
2. 地域の情報をお客様の繁栄および地域の活性化に繋げ、ひいては当金庫経営力の一層の強化を図ります。
3. お客様および地域のニーズに応えられる人材を育成します。

Ⅱ．取組方針

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
ライフサイクル・ライフステージに応じた最適なソリューションを提案いたします。
2. 地域やお客様に対する積極的な情報発信
地域密着型金融の取り組みに関して、具体的な目標やその結果を地域やお客様に対し積極的に情報発信していきます。
3. 地域の面的再生への積極的な参画
地域産業の成長発展や地域資源の発掘・活用による地域ブランド化など地域の面的再生に向けた取り組みに積極的に参画いたします。

Ⅲ. 取り組み方針における具体的施策

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

取組方針	項目	具体的施策
ライフサイクル・ライフステージに応じた最適なソリューションの提案	導入期の支援(創業・新事業展開)	・事業の立ち上げから販路開拓、実現化・安定化までを総合的に支援します ○創業や新規事業展開を目指す先に対し、各種アドバイス、補助金等の案内を実施しました 創業支援件数14件 ・創業支援機関(浜松市起業家カフェ等)と連携し、創業希望者に専門家との相談機会を提供します ○創業希望者に起業家カフェを紹介し、支援専門家との相談機会を提供しました ・専門家と連携して新規事業に対するアイデアの提案や創業に関するノウハウを提供します ○よろず支援拠点等の活用により、新規事業展開に対するアドバイスやノウハウを提供しました ・商工会と連携して創業塾・創業セミナー等を開催します。創業に関する具体的な知識やノウハウ等を習得する場を提供し開業を促進します ・就農希望者および農業新事業展開にかかる資金計画書の策定を支援します ○就農希望者の相談に応じ、計画策定支援を実施しました
	成長期の支援(販路拡大・マッチング)	・新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた農業生産者・加工食品販売業の取引先支援として、農業生産者応援イベントの開催、商談会およびビジネスフェアへの参加・出展を提案し、販路開拓支援を通して取引先の売上向上に貢献します ○新商品開発応援企画を新たに情報発信し、出店提案等の販路開拓支援を実施しました ・2月11日～3月30日 三遠南信しんきんサミット地域応援プロジェクト(クラウドファンディング) ・マッチング情報管理システムの活用および専門家チームとのミーティングの実施により、本業支援・販路開拓の提案により成約を促進いたします ○コロナウイルスの影響を受けた取引先に対し、金庫内マッチング情報管理システムによるビジネスマッチングおよび外部連携専門家と連携した販路拡大支援を実施しました 販路マッチング件数8件 ・産業雇用安定センターやミイダス等支援機関・企業と連携し、企業の人材不足解消を支援します ○産業雇用安定センター、ミイダス等の人材紹介機関と連携し、企業の人材不足解消を支援しました 人材支援成立件数2件

		○浜松外国人材定着サポート有限責任事業組合と連携し、外国人留学生インタラクティブインターンシップを通して企業の人材不足解消を図りました
	成熟期の支援(経営改善・経営相談)	・新型コロナウイルス感染症の影響による経営悪化先に対し、公的資金繰り支援策の活用提案や経営改善支援を実施します ○新型コロナウイルスの影響を受け業況悪化した先に対して、静岡県中小企業再生支援協議会および税理士と連携し、新型コロナ特例リスク制度を活用した条件変更を実施。またコロナ関連融資を実行しました ・外部支援機関や外部専門家と連携して、経営改善を実施します ○静岡県中小企業再生支援協議会等外部連携機関や中小企業診断士、コンサルタント等の外部専門家と連携して、経営課題に対しての改善策を立案し実行しました ・専門人材データベース「経営サポートネットワーク」を活用し、課題解決に最適な専門家を派遣します ○中小企業119、静岡県産業振興財団等の専門家派遣制度を活用し、顧客の課題解決に繋がる専門家を紹介し支援しました 専門家派遣活用件数28件
	転換期の支援(事業再生・事業承継)	・新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動鈍化により、廃業・解散を模索する企業の第三者承継を支援します ○庫内データベースを活用して譲渡希望企業と譲受希望企業とのマッチングや外部機関との連携による第三者承継支援に取り組みました ・中小企業再生支援協議会等の支援機関や弁護士等の外部専門家と連携して事業再生支援を実施します ○静岡県中小企業再生支援協議会、静岡県経営改善センター等外部連携機関や中小企業診断士、コンサルタント等の外部専門家と連携し、計画の策定や進捗管理、経営課題の解決に向けた事業再生支援を実施しました ・転廃業を含む事業再生を、経営者保証に関するガイドラインに沿って進めます ・事業承継相談窓口にて、各種相談をお受けします ・事業引継ぎ支援センター等の支援機関やM&A会社と連携して事業承継課題を解決します ○事業引継ぎ支援センターや連携している外部 M&A 会社と協力し、事業承継課題の解決に努めました ・静岡県事業承継ネットワークに参画して事業承継診断を実施し、事業承継計画の策定を促進します ○会社の規模によって対象先を抽出し、後継者の有無等の事業承継に対する調査を実施。今後の方向性について検討しアドバイスしました

2. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

取組方針	項目	具体的施策
当庫の取組みに関して、具体的な目標やその結果を地域やお客様に対し積極的に情報発信	地域密着型金融の取組に関する情報発信	・当庫ホームページ、ディスクロージャー誌を通じて取組方針・目標・結果を公表していきます ○2021年度上期取組成果を公開しました
	地域・利用者に対する情報発信および意見の反映	・企業ニーズに即した経営情報の発信やセミナー等を開催します。また、新型コロナウイルス感染症防止対策等の経営に関するトレンド情報の発信により経営者の経営マインドの醸成を促します ○企業ニーズに即した経営情報やセミナー等の案内を随時発信しました ○セミナーおよびお講演会を開催しました ・12月8日 第6回 WEB セミナー「産学官連携のすすめ」 ・1月14日 WEB 新春講演会「コロナをチャンスに！地域から日本へ」 ・事業性評価により経営者が抱えている課題やニーズを把握し、適切なコンサルティング機能を発揮します。また、交流会等の開催により利用者意見を聴き取る機会を創出し、収集したご意見は可能な限り業務運営に反映させていきます ○事業性評価の作成状況を毎月確認・WEB ミーティング等により、その企業の課題やニーズを把握したうえで改善策を検討。定期的なモニタリングによる進捗管理にてアドバイスを実施しました ・利用者の皆様の意見聴取の体制として「お客様の声」「顧客サポート」による情報の収集を行い、ご意見を活用して地域にとって意義のある業務の運営を行っていきます ○「顧客サポート」に寄せられた情報を基に全店に周知し改善を図りました

3. 地域の面的再生への積極的な参画

取組方針	項目	具体的施策
地域産業の成長発展や地域資源の発掘・活用による地域ブランド化など地域の面的再生に向けた取り組みに積極的に参画	地域活性化支援および、お客様のニーズに対応した支援	・浜松商工会議所地域新産業創出会議に参画し、地域産業の成長発展に積極的に取り組みます ・観光サイト・SNSにて観光・農林水産等の地域資源情報を発信し、地域の面的再生に貢献していきます ○当庫観光サイトにて地域の観光スポット・商店・宿泊施設等の情報を掲載し地域活性化に努めました ・新事業展開に向けて、クラウドファンディング利活用の促進を図ります ○クラウドファンディング READYFOR を1件取次支援し組成されました ・浜松市SDGs推進プラットフォーム・浜松市FSC・CLT利活用推進協議会・浜松市デジタル・スマートシティ

		プラットフォーム等に参画し、SDGs普及に努め、地域資源利活用の促進など積極的に支援します ○浜松市デジタル・スマートシティプラットフォーム等の行政機関、各観光事業団体と連携し地域振興企画・資源利活用等に参画し推進協力しました ・浜名湖観光圏整備推進協議会等の地域振興活動に参画し、地域関連事業者との連携強化を通して、観光交流人口の拡大、地域ブランドの一層の魅力向上を図っていきます ○地域内サイクリングイベントに参画協力し地域振興に努めました ・新型コロナウイルス感染症で大きく影響を受けている観光産業の取引先支援を目的に、テイクアウト情報の発信、および観光土産品の販売協力を行っていきます ・総合的な支援を実施していくことで当庫の経営基盤強化に繋げ、取引先との良好な関係構築を図ります ○浜松市SDGs推進プラットフォーム・浜松市スマートシティ推進協議会への参画など行政機関・各地域団体と連携して、地域活性に向けた取り組みを支援協力し地域ブランド力向上に努めました
	地域を担う若い世代への金融知識の普及	・地域の学校などに対して、当庫の人材やネットワークを活用し、金融知識の普及を図ります ○次の常葉大学経営学部＜経営学特別講義＞冠講座を実施しました 「地域経済について」「犯罪に巻き込まれないために(AML/SNS)」「信用金庫の具体的な業務」「ライフステージとお金の話」「お金の役割と企業の見方」

IV. 具体的施策実施のための人材育成

人材育成策	具体的施策	対象
課題解決能力を有する人材の育成	・階層別に職員のプロ化を目標とした実践的研修の企画実施により、職員の能力向上を図ります ○事業所における顧客課題解決のための「事業性融資提案」や「経営支援」、個人向けサラリーマン層「家計見直し提案」やシニア層「老後の生活設計提案」について、階層別に実践的な研修を実施しました	全職員
営業力の向上とコンサルティング能力の強化を目的とした事業所開拓研修の実施	・ロボット化設備導入提案書等の具体的な提案書を用いての実践型研修を法人営業担当者向けに実施し、ソリューション実践人財の育成を行います ○研修やセミナーにて、企業の課題を解決するためのツールとしてDX化、省エネ最適化診断を含むカーボンニュートラル提案を強化し、経営支援スキルの向上を図りました ・実践の中で活かす為の研修、並びに情報収集・事業性評価といった実践トレーニングを実施	法人営業スタッフ 生活サポート役席者

	し、個々のレベルアップを図ります ○毎月、連携コーディネーターとの営業戦略ミーティングを実施。決算書の分析、DX 導入事例、カーボンニュートラル対策、補助金等についての知識を深め、個々のレベルアップを図りました	
企業の事業価値を見極め、解決策を検討・提案し、必要な支援を実施できる営業店職員を育成	・本業支援のスキルと提案力向上のため、マッチング情報システムの更なる充実と成功事例の職員向け開示を実施します ○マッチング情報システムの活用により、マッチング情報登録件数33件、提案件数14件、成立件数5件の実績。その主な成功事例について情報共有しました ・eラーニングシステムや遠隔の研修を充実し場所や時間に囚われず、職員の目利き力を養成します ○月初に研修スケジュールを決め WEB 研修を実施、職員の目利き力を養成しました	支店長 法人営業スタッフ 生活サポート役席者・リーダー等

V. 数値目標

項目	目標(年間)	結果(年間)
本業支援件数	150件	168件